



Tokushima University Hospital

# News Letter

徳島大学病院ニュースレター2018 SUMMER 発行: 徳島大学病院

No.27

平成30年度の徳島大学病院の卒後臨床研修が、多数の新人研修医を迎えるようになりました。徳島大学病院では、魅力ある柔軟な初期研修プログラムを提供していますが、今年度は大学病院と県立中央病院とのメディカルブリッジを利用した新しい研修も開始されました。研修プログラム以上に大事なのは各人の志と自主性、積極性です。医師は患者さんやご家族、医療スタッフと積極的にコミュニケーションを取り、自ら学び、経験を積み、そして真摯にチーム医療に取り組むことで成長していきます。どうか初心を忘れず、いろいろな経験を積んで2年後には大きく成長して下さい。2年目の研修医の方々も、1年間で大きく成長したことでしょう。3年目以降の専門研修や研究者としての道の足掛かりとなるよう頑張って下さい。

と共に徳島大学病院で働き研修し、医療・医学に貢献しましょう。



病院長 永廣 信治



徳島大学病院主催新人情報交換会(全職種参加)



コミュニケーション研修(初期研修医・歯科研修医・新人看護師参加)



BLS実習(初期研修医・歯科研修医参加)



手洗い実習(初期研修医・歯科研修医参加)

## 平成30年度の臨床研修が始まりました。

本年度からメディカルゾーン重点研修プログラムがスタート

平成30年4月2日より、平成30年度の初期臨床研修が開始となりました。今年度から新たに開始されたメディカルゾーン重点研修プログラム選択者3名を含め、1年次研修医23名が加わり、2年次研修医29名と合わせて初期研修医は全体で52名となりました。メディカルゾーン重点研修は、徳島県下の全研修病院のご協力のもと「オール徳島」で明日の徳島県の医療を担う研修医を育てる初めての研修プログラムであり、これからが非常に楽しみです。

これまで通り病院全体で協力して新人教育を行うオリエンテーションを4月2日～4月11日の8日間行い、研修医がマスターすべき基本的な知識・技能の習得だけでなく、歯科・看護部・薬剤部・診療支援部・事務部などの多くの職種のご協力のもと病院全体の業務についての「顔のわかる」知識を深め、スムーズに研修に入れるよう努めました。オリエンテーション期間中の4月5日には、ホテルクレメント徳島において、全職種の新人職員全員を祝す徳島大学病院主催の新人情報交換会が開催されました。全部署から総勢317名が集い、新人だけでなく普段は電話でしか話をしない者同士が実際に顔を合わせて

交流を深めました。また4月8日には、徳島県医師会主催で新人研修医歓迎のつどいが催され、県下の全研修病院の研修医同士が交流を図ることができました。このように病院全体だけでなく、医師会・徳島県の協力のもと、徳島県全体での研修医サポート体制が構築されています。

オリエンテーションを終えた1年目の研修医は4月12日から、各診療科にて研修を開始致しました。まだ至らぬ点も多いと思いますが、温かい目で研修医をご指導頂けますようお願い致します。

今年度も、研修医のみならず、医師・看護師他様々なコメディカルの方々や学生も参加可能な研修医教育講座とスキルアップセミナー(各10回ずつ、合計20回)を開催させて頂く予定です。年間を通して研修医を含めた全ての医療者の知識と技術の向上の場としてだけでなく、様々な分野の方々とのコミュニケーションを図る場にもなればと考えております。御指導頂く各科の講師の先生方には引き続きご協力頂けますよう宜しくお願い申し上げます。



病院オリエンテーリング(救急集中治療部)



気管内挿管実習



縫合実習

## 平成31年度 徳島大学病院 卒後臨床研修プログラム

徳島大学病院卒後臨床研修センターホームページ <https://www.tokudai-sotsugo.jp/>

平成31年度の卒後研修プログラムは、昨年度から始まった「メディカルゾーン重点研修プログラム」に、従来の「AWAすだちプログラム」「産婦人科研修プログラム」「小児研修プログラム」を加えた4つの中から選択可能です。各プログラムの詳細は徳島大学病院卒後臨床研修センターホームページをご覧下さい。

### パターン 1 AWAすだちプログラム (定員23名)

徳島大学病院と全国の協力病院にて研修を行うプログラムです。研修病院や研修科は、希望に沿って柔軟に対応可能です。全国の協力病院の詳細に関しましては、徳島大学病院卒後臨床研修センターホームページをご覧下さい。

### パターン 2 メディカルゾーン重点研修プログラム (定員3名)

徳島大学病院と徳島県立中央病院からなる総合メディカルゾーン本部を中心とし、徳島県内すべての研修病院の協力の元、「オール徳島」で研修医を育てるプログラムです。高度医療から地域医療まで幅広い研修が可能です。

### パターン 3 産婦人科研修プログラム (定員2名)

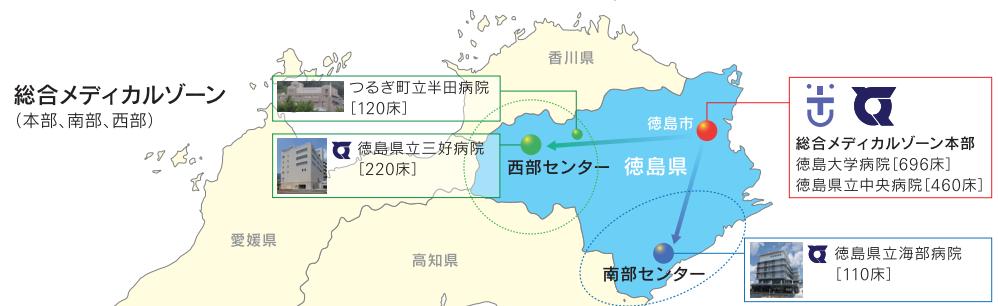
将来、産婦人科医を目指す研修医を対象とした、産婦人科医療に関し、幅広く専門的な研修が行えるプログラムです。

### パターン 4 小児研修プログラム (定員2名)

将来、小児科医・小児外科医などを目指す研修医を対象に高度先進医療から一般小児科、小児救急、新生児医療など幅広い小児医療について専門的に研修を行えるプログラムです。

### \*総合メディカルゾーン(MZ)構想とは?

高度先進医療を提供する特定機能病院である徳島大学病院と高度急性期医療の中核病院である徳島県立中央病院一体化運用して総合メディカルゾーン本部(1156床)とし、西部(340床:徳島県立三好病院・つるぎ町立半田病院)・南部(110床:徳島県立海部病院)と併せ、徳島県全域をカバーする医療圏を形成する構想です。



### 徳島県立中央病院 地域医療支援病院



2018年度末に、両病院間の壁が取り払われ敷地が一体化された時の完成図

### メディカルブリッジ 徳島大学病院 特定機能病院

### 徳島大学病院卒後臨床研修プログラム説明会スケジュール

- 6月23日(土) 平成31年度 徳島大学病院卒後臨床研修プログラム説明会(徳島大学 大塚講堂)  
7月 1日(日) レジナビフェア 2018 in 大阪(インテックス大阪)  
7月15日(日) レジナビフェア 2018 in 東京(東京ビッグサイト)

## 研修医紹介

1

### 1年目研修医

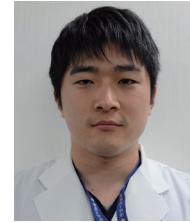
ト部  
海人  
うらべ  
かいと



大池  
由夏  
おおいけ  
ゆか



金子  
遥祐  
かなこ  
ようすけ



國重  
道大  
くにしげ  
みちひろ



島本  
枝里伽  
しまもと  
えりか



多幡  
有莉乃  
たばた  
ゆりの



松田  
宙也  
まつだ  
ひろや



宮上  
慎司  
みやかみ  
しんじ



富上  
侑子  
みやかみ  
ゆうこ



森  
もり  
あずさ



森  
もり  
文香  
あやか

至らないことがあります多くあります、充実した毎日を送れるよう努力して参ります。よろしくお願ひいたします。

分からないことばかりで皆様に多々迷惑をおかけすると思いますが、頑張りますのでよろしくお願いします。

患者さんに「出会えてよかったです」と言っていただけるような医師を目指してがんばります。

学生で徳島を離れていましたが戻ってきました。徳島に貢献できるよう一歩一歩精進していきたいと思います。

この度徳島大学病院で研修させていただくこととなり、不安もありますが、皆様の役に立てるよう頑張ります。

大好きな徳島に戻って来ることができたので、少しでも地元の医療に貢献できるよう努力したいと思います。

故郷に帰ってきました。地方で働ける喜びをかみしめつつ、素敵な仲間と共にがんばりたいと思います。



浅井  
孝仁  
あさい  
たかひと



中村  
昌史  
なかむら  
まさふみ



前田  
拓也  
まえだ  
たくや



青木  
秀憲  
あおき  
ひでのり



安宅  
克博  
あたぎ  
かつひろ



岩城  
真帆  
いわき  
まほ



昨年度は1年大学で研修させていただきました。今年度は大学以外でも頑張っていきたいと思います。

至らぬ点が多く、ご迷惑をお掛けすることが多いと思いますが、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひ致します。

日々の業務を通して研修医、社会人として徳大病院のスタッフとしてふさわしくなれるようにがんばります。

まだ未熟な所も多く、迷惑をかけることもあると思いますが、早く一人前の医師になれるよう頑張ります。

徳島大学で研修できてうれしいです。産婦人科医になります。よろしくお願ひします。

2年目研修医



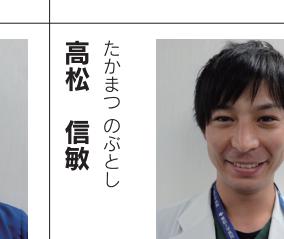
川田  
知代  
かわた  
しょり



清水  
郁子  
しみず  
いくこ



高橋  
未奈  
たかはし  
みな



高松  
信敏  
たかまつ  
のぶとし



多田  
紗彩  
ただ  
さあや



谷  
彰浩  
たに  
あきひろ



豊田  
直人  
とよた  
なおと

何事にも積極的に取り組んでいきたいと思います。ご指導のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

1年目で学んだことや反省を生かして手技や知識を身につけていこうと思います。

昨年和歌山県で研修させていたいと思いますが、今年度は母校で研修させていただきます。よろしくお願ひします。

常に患者さんを第一に考え、多職種の方々への感謝を忘れず頑張っていきます。よろしくお願ひします。

外病院での研修を終え帰って参りました。新たな気持ちで頑張ります。ご指導の程宜しくお願ひ申し上げます。

1年間愛媛で研修してきました。日々成長できるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

初心を忘れずに1つ1つの事に對して丁寧に向き合い続けたいです。



蓑手  
孝宗  
みのて  
たかむね



宮本  
綾香  
みやもと  
あやか



安井  
沙耶  
やすい  
さや



矢野  
哲弘  
やの  
てつひろ



山口  
純代  
やまぐち  
すみよ



土山  
洋介  
つかやま  
ようすけ



壹岐  
豊  
いき  
ゆたか

愛媛県中から戻ってきました。御指導の程、宜しくお願ひします。

昨年は徳島赤十字病院で研修させて頂きました。初心を忘れず頑張ろうと思います。よろしくお願ひします。

一年間学んできたことをベースに2年目も一歩ずつ積み重ねて参りますのでよろしくお願ひ致します。

2年目の研修となりましたが、まだまだ精進していきたいと思いまますのでよろしくお願ひ致します。

初心を忘れず何事にも積極的に取り組んでいきます。よろしくお願ひいたします。

これまでの経験を活かし、2年目も学んでいきたいと思います。よろしくお願ひします。

1年程他県で初期研修を受けた後、5月より徳大に参りました。至らぬ点もありますが何卒宜しくお願いします。

## 第256回

## 徳島医学会学術集会

2018年2月11日(日)に徳島大学大塚講堂にて第256回徳島医学会学術集会が開催されました。各診療科の指導医の先生方に御指導頂き、1年次研修医6名が発表を行い、1年次研修医 平岡淳一郎先生と川田知代先生が若手奨励賞を獲得致しました。特に川田先生は、徳島県立中央病院での研修中に受賞されました。徳島大学病院だけでなく徳島県立中央病院におきましても、御指導頂きました各診療科の先生方には厚く御礼申し上げます。



若手奨励賞  
1年次研修医  
平岡淳一郎先生  
(徳島大学病院 消化器内科)  
「ソラフェニブによる治療経過中にケラトアントーマを発症した進行肝細胞癌の1例」



若手奨励賞  
1年次研修医  
川田知代先生  
(徳島県立中央病院 呼吸器内科)  
「食道癌術後に気管・気管支内腔に多発性ボリープ状隆起病変を呈した小細胞癌の1例」

## 先輩からのメッセージ

## 徳島大学病院での初期研修を終えて

### 徳島大学病院 救急集中治療部 高島 拓也

(H28~H29年度 徳島大学病院 AWAすだちプログラムで研修)  
徳島大学病院・徳島赤十字病院・日本医科大学付属病院にて研修

2016年卒の高島拓也です。今年から救急集中治療部で後期研修を行っています。私が研修病院選びの際に考えたことからお話させて頂きます。

まず初期研修病院は多すぎます。都会か田舎か、市中病院か大学病院か、研修医の人数はどのくらいがいいのか、有名病院がいいのか。先輩に聞いてもほとんどの先輩は一つの病院で初期研修をしているので本当の意味での比較をした意見は貰えません。迷った末に辿り着いたのは全部経験してみようでした。

実際に徳島赤十字病院や日本医科大学付属病院も経験して非常に充実した研修でした。病院毎の考え方やルーチンワークの違い、患者背景の違い等が沢山あることを知れたことが大きな収穫でした。一つの事柄に対し複数の視点から考える経験をするのは当たり前ですが非常に大切で、一施設での研修ではつい忘れてしまいそうになるのではと思います。

### 平成30年度卒後臨床研修センター

卒後臨床研修センターは、本年4月より西野豪志助教が食道・乳腺甲状腺外科に就職しましたが、呼吸器外科より河北直也先生を新たに加え、安倍正博センター長(血液内科)、西京子副センター長(脳神経外科)、飛梅威助教(循環器内科)、河北直也特任助教(呼吸器外科)、田中久美子特任助教(消化器内科)の新体制で頑張ります。研修医の先生方が、安全で充実した研修生活を送り、医師として大きく羽ばたけるようサポートして参ります。

徳島大学病院の卒後研修に今後も御協力御支援の程宜しくお願い申し上げます。

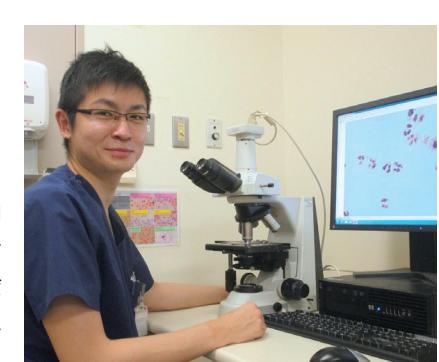
■ニュースレターに関するご意見・ご要望など、お気軽にお寄せください。  
bsotsugo@tokushima-u.ac.jp

もちろん複数施設にいくと各施設に馴染むまでの期間を要するのがネックですが、それさえクリアできればこういった形の研修もいいのではないかと思います。

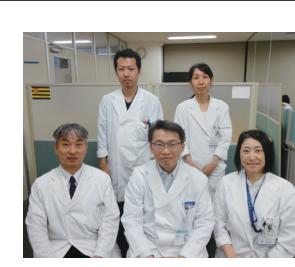
一つの施設で研修すると救急集中治療部内で喀痰のグラム染色標本を鏡検中の垣根を越えてその病院

の研修医として大切にして貰えると思いますし、2年間根気強くその施設でやり遂げてこそ見えてくるものもあると思います。

どんな研修が正解なのはわかりませんが、自分で決めた2年間が一番良い2年間になるように自分で頑張るしかありません。少なくとも私は徳島大学病院のプログラムで様々な経験ができるよかったです。沢山悩むと思いますが、皆さんのが後悔しない初期研修を送れることを祈っています。



救急集中治療部内で喀痰のグラム染色標本を鏡検中



卒後臨床研修センタースタッフ

**徳島大学病院**  
Tokushima University Hospital

### 徳島大学病院卒後臨床研修センター

Tel: 088-633-9359 Fax: 088-633-9358  
E-mail: bsotsugo@tokushima-u.ac.jp  
URL: http://www.tokudai-sotsugo.jp